



スリット付スライド式台板セット 前後マウントタイプ 〔RD162-51ESK〕取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この取扱説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

	危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
	注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

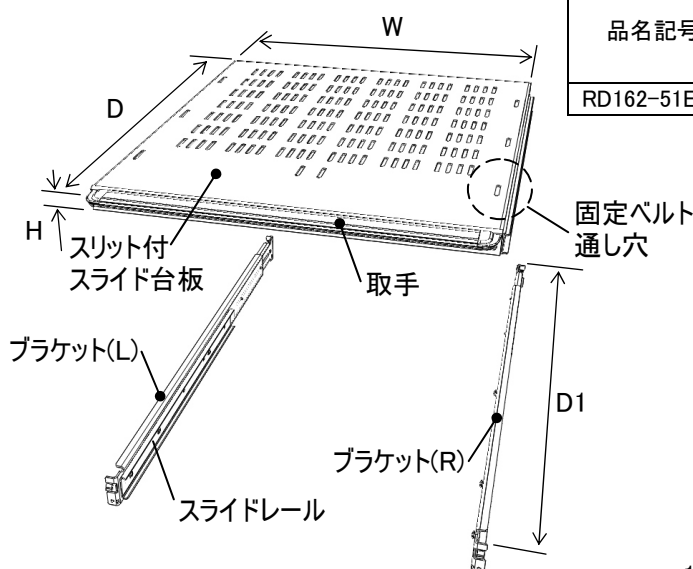
■ 使用上の注意

注意

- ・ 搭載可能質量は 37kg です。搭載可能質量を超過しますと、落下・転倒の原因になります。なお、搭載可能質量の設定条件は引出し部の重心が、スライドレールのトラベル及び左右の幅の中心に置かれた状態で決められています。
- ・ 取付けの際、ねじをしっかり締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと落下して破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじのタップが破損する恐れがあります。
- ・ 台板の上に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。破損・転倒の原因になります。
- ・ 台板を引出した状態で放置しないでください。落下・破損の恐れがあります。
- ・ 台板に物を載せる場合は、システムラックをアンカーボルト等で固定し、下方に取付けてください。引出した場合に重心位置の変動により転倒する恐れがあります。
- ・ 台板の外形寸法より、大きいものを載せないでください。落下・破損の原因になります。
- ・ 重量物を載せる作業を行う際は、危険ですので適切な保護具を着用してください。着用せずに作業を行うと、けがをする恐れがあります。
- ・ 台板に物を置く際は、耐震対策として固定ベルト(RD821)等の固定具で固定ベルト通し穴を使い固定してください。固定具を使用しないと、落下・転倒の原因になります。
- ・ 台板を収納する際は、ロックがかかるように奥まで収納してください。ロックがかからないと台板が飛出す恐れがあります。
- ・ 飛出防止ロックは簡易ロックのため、物を載せた状態で輸送等をしないでください。台板が飛出す恐れがあります。

ねじ呼び	適正締付トルク値
4	1.47~1.96N・m(15~20kgf・cm)
5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)

■ 仕様



品名記号	スリット付スライド台板寸法(mm)			ブラケット調整寸法 D1(mm)	台板スライド寸法(mm)	搭載可能質量(kg)
	W	H	D			
RD162-51ESK	428	26	500	680~760	336	37

適用機種	AHS、AHST
------	----------

部品名	材質	板厚(mm)	数量
スリット付スライド台板	鉄	t1.6	1
ブラケット(R・L)	鉄	t2.3	各 1
スライドレール	鉄	-	2
取手	アルミ	-	1

◎付属品

名称	数量
バンド小ねじ M4	14(予備 2 含む)
なべ小ねじ M5	4

■ 取付方法

① スライドレール

- ・ロックレバーを押し込んでロックを解除して、インナーメンバーをアウターメンバーから取外してください。(図1)
- ・ブラケットにアウターメンバー、スリット付スライド台板にインナーメンバーを付属のバインド小ねじ M4 にて固定してください。(図2)

(ご注意)

予備のバインド小ねじ M4 が2個余ります。

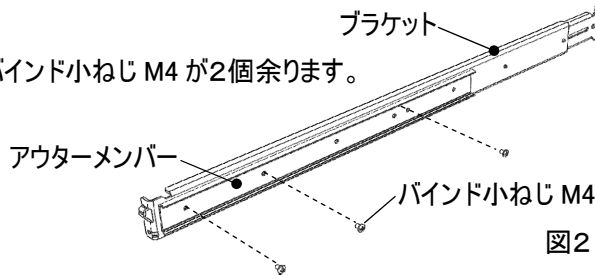


図1

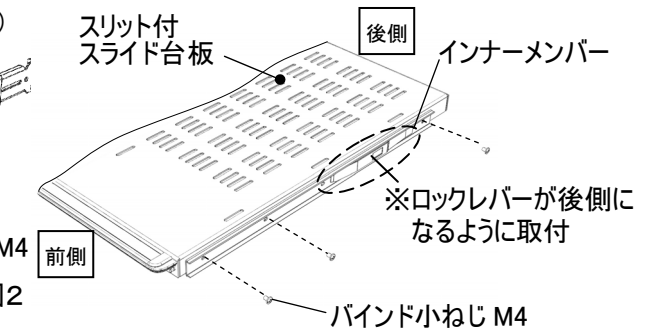


図2

② ブラケット

- ・ブラケットの長さを調整して、ブラケットの爪部をマウントアングル(前後)の角穴に引掛けてください。使用する角穴の位置は、取付位置(1Uの高さ)の上側の角穴となります。(図3・4)

(ご注意)

マウントアングルに番号が印字されていますので、前後左右で同じ番号の位置に取付いているか確認してください。

- ・マウントアングルの角穴を使用して、付属のなべ小ねじ M5 でブラケットを固定してください。使用する角穴の位置は、取付位置(1Uの高さ)の下側の角穴となります。(図3・4)

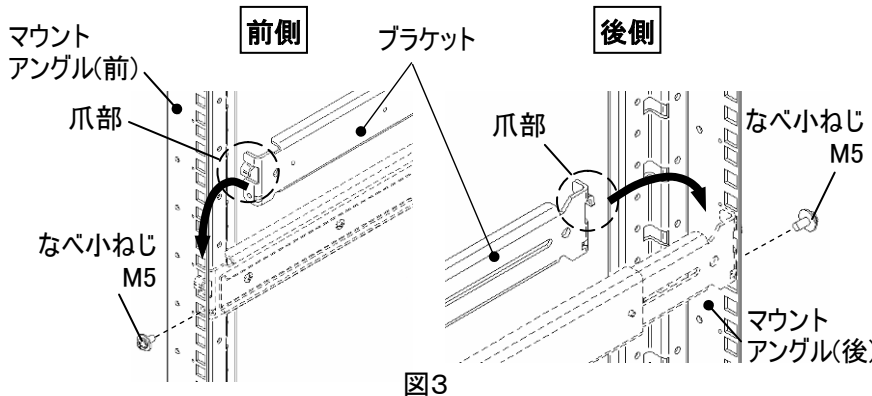


図3

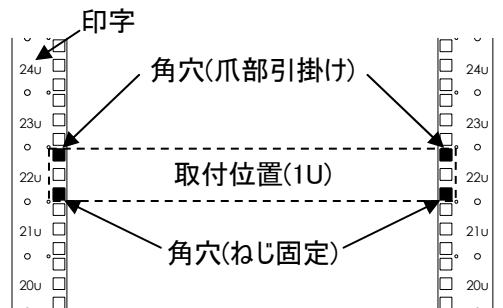


図4

③ スリット付スライド台板

- ・スリット付スライド台板をブラケットのスライドレールに挿入してください。(図5)
- ・スライドレール両側にあるロックレバーを左右同時に押し込んで、ロックがかかるようにスリット付スライド台板を更に奥まで収納してください。(図6)

(ご注意)

最初の挿入時は動きが硬く感じる場合があります。数回の出し入れを繰り返しながら徐々に押し込んでください。

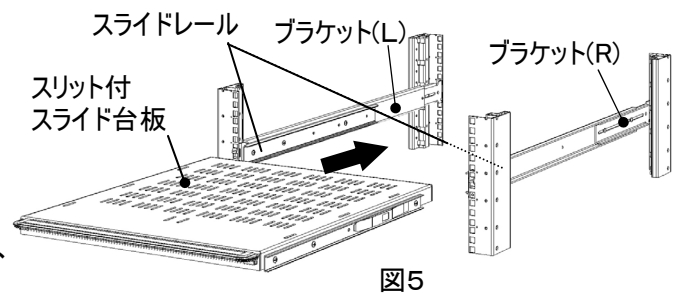


図5

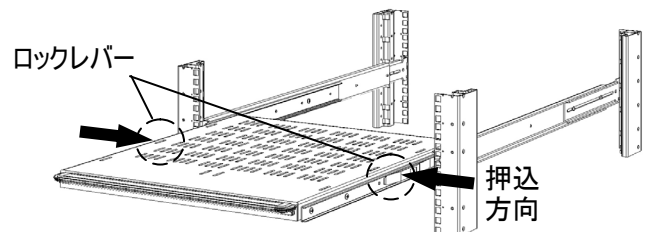


図6

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合せください。

この取扱説明書の内容は 2010 年 8 月現在のものです。